

令和3年(2021年)
6/21
No.1469
TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES
HOST CITY



「新しい生活様式」における 熱中症予防行動のポイント

① 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用するなど、部屋の温度を調整する。
- ・感染症予防のため、換気扇や窓の開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定を小まめに調整する。
- ・暑い日や時間帯は無理をしない。
- ・涼しい服装にする。
- ・急に暑くなった日などは特に注意する。

② 適宜マスクを外しましょう

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意。
- ・屋外で人と十分な距離を確保できる場合には、マスクを外す。
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクを外して休憩をとる。



③ 小まめに水分補給しましょう

- ・喉が渇く前に水分補給する。
- ・1日当たり1.2リットルを目安に。
- ・大量に汗をかけた時は塩分も忘れずに。

④ 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェックを欠かさずに行う。
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養する。

⑤ 暑さに備えた体づくりをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動する。
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で。
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度を目安に。
- ◎特に高齢者、子ども、障害のある方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
- ◎3密(密集・密接・密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声掛けをお願いします。
- ※出典：環境省熱中症予防情報サイト

熱中症情報を配信

気象や犯罪に関する情報などを、携帯電話またはパソコンにメールで配信する「ちゅうおう安全・安心メール」に、7月1日(木)から9月30日(木)までの期間、熱中症情報が追加配信されます。この機会

に登録してご活用ください。

また、既に登録されていて、新たに配信を希望される方は、配信項目の追加登録が必要です。右記の二次元コードから空メールを送信して登録してください。



「第11次中央区 交通安全計画」 に対する ご意見募集

区では、交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第11次中央区交通安全計画」を策定します。

このたび、「中間案」を作成しましたので、その内容をお知らせするとともに、ご意見を募集します。

【意見の募集・計画案の閲覧期間】
6月24日(木)～7月15日(木)
【閲覧場所】

区役所7階環境政策課、1階まごころステーション・情報公開コーナー、日本橋特別出張所、月島特別出張所のほか、区のホームページからでもご覧になれます。

【意見の提出方法】

住所、氏名(団体の場合は団体名と代表者名)、年齢、電話番号を明記の上、区役所7階環境政策課交通対策係に持参するか、郵送、ファク

ス、Eメールまたは区のホームページのパブリックコメント(区民意見提出手続き)からお寄せください。

【意見の提出(問い合わせ)先】

☎104-8404
中央区築地1-1-1
環境政策課交通対策係
☎(3546)5443
FAX(3546)5639
✉kankyo_08@city.chuo.lg.jp

区のおしらせ

ちゅうおう

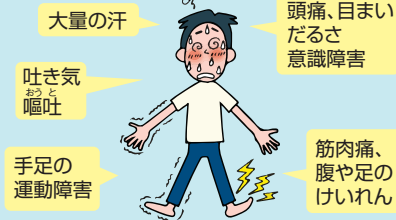
今年も

熱中症に 気を付けましょう!

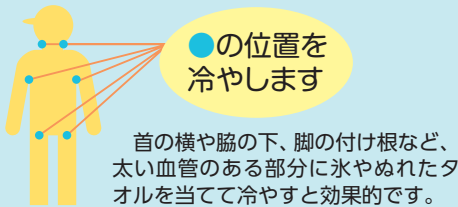
熱中症とは

高温多湿な環境下で体内の水分や塩分のバランスが崩れて、調整機能がうまく働かないことにより発症する障害の総称です。

熱中症の症状



「熱中症かな…」と思ったら



こんなときは救急車を 呼びましょう!

- 意識がもうろうとしている
- 呼び掛けても反応がない
- 自力で水分摂取ができない

☎中央区保健所健康推進課予防係

☎(3541)5930
日本橋保健センター健康係
☎(3661)5071
月島保健センター健康係
☎(5560)0765

・高齢の方

京橋おとしより相談センター
☎(3545)1107
日本橋おとしより相談センター
☎(3665)3547
人形町おとしより相談センター
☎(5847)5580
月島おとしより相談センター
☎(3531)1005
勝どきおとしより相談センター
☎(6228)2205

・「ちゅうおう安全・安心メール」
について
危機管理課危機管理担当
☎(3546)5087

凡例

問い合わせ(申込)先

HP ホームページアドレス

Eメールアドレス

掲載のイベント
について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、内容を変更または中止とする場合があります。

凡例

お問い合わせ(申込)先

HPホームページアドレス

Eメールアドレス

令和2年度 情報公開・個人情報保護の実施状況

情報公開制度

情報公開制度は、皆さんからの求めに応じて、区政に関するさまざまな情報を開示する制度です。

条例では、区政情報の開示を請求する区民の権利を明らかにし、区政情報の範囲や請求の方法、開示手数料、審査請求の手続などを定めています。

令和2年度の区政情報開示の処理状況は、別表1のとおりです。

件数は、合計1,863件で、決定の内容は、開示が1,263件(67.8%)、一部開示が498件(26.7%)、非開示が97件(5.2%)、存否応答拒否が5件(0.3%)でした。その他、区民の皆さんへ積極的に情報を提供するため、区役所1階の情報公開コーナーで、区が発行した刊行物などの行政資料の閲覧や貸し出しを行っています。また、区などが発行している有償刊行物の販売も行っていますのでご利用ください。

個人情報保護制度

個人情報保護制度は、区民の皆さんのプライバシーを守るため、自分の個人情報の開示などを求めることができる制度です。条例では、自己情報の開示などを請求する区民の権利を明らかにするとともに、区が管理する個人情報について、適正な管理や利用のルールを定め、不正に取り扱った場合の罰則を規定しています。

令和2年度は、開示請求が64件で、決定の内容は、開示が23件、一部開示が32件、非開示が8件、存否応答拒否が1件でした。

個人情報を取り扱う事務は、その利用目的、内容などを記載し、登録を行います。また、登録した目的以外で個人情報を利用したときや、外部への提供をしたときは、理由などを記載した記録票を作成しています。

登録票および記録票は、どなたでも閲覧できます。事務の登録などの状況は、別表2のとおりです。

総務課情報公開係

☎(3546)5291

別表2 個人情報取扱事務の登録などの状況

令和2年度末現在

項目	区長	教育委員会	選挙管理委員会	監査委員	議会	計
事務の登録	264件	57件	4件	1件	8件	334件
個人情報ファイル	483件	52件	33件	0件	0件	568件
外部委託	197件	17件	1件	0件	1件	216件
目的外利用	80件	26件	1件	0件	0件	107件
外部提供	198件	10件	12件	2件	0件	222件

予防接種のご案内

予防接種を受けることは、感染症の発症や、かかった場合の重症化を予防する効果があります。接種時期に、お知らせと予診票を送付します。体調の良い時に早めに受けましょう。

中央区へ転入された方で、未接種の予防接種がある場合は、中央区保健所、日本橋・月島保健センターで手続きを行いますので、母子健康手帳を持参の上、お越しください。

◎法律による対象年齢を過ぎると、公費による接種はできませんのでご注意ください。

日本脳炎予防接種の第2期勧奨再開

平成28年度より、9歳に達する方に第2期接種の勧奨を再開しました。

◎第2期勧奨再開に伴い、平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれの方は、第1期の未接種分を特例対象として9歳から13歳の前

日まで接種できます。第1期の未接種分がある方は、予診票の交付を行っていますので、中央区保健所、日本橋・月島保健センターに母子健康手帳を持参の上、お越しください。

日本脳炎予防接種の特例対象の勧奨

平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの方へ6月中旬に第2期未接種分の予診票を送付しました。

◎今回の勧奨対象ではない平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は、20歳の前日まで接種できます。

◎第1期、第2期の未接種分がある方は、予診票の交付を行っていますので、中央区保健所、日本橋・月島保健センターに母子健康手帳を持参の上、お越しください。

児童手当のご案内

対象

中学校修了前(15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)の児童を養育している方。

◎公務員の方は勤務先から支給されますので、勤務先に申請してください。

◎住所や口座などに変更が生じた場合や受給者が死亡した際には、届

け出が必要です。

要件

・父母ともに所得がある場合、所得の高い方が支給対象となります。
・対象となるお子さんが日本国内に居住していることが必要です。ただし、海外留学の場合は条件により受給できる場合があります。

別表1 令和2年度 区政情報開示請求の主な内容および件数

開示請求の内容	決定の内容	件数
解体工事前周知届出、再開発事業に関する文書など都市整備部が保有する文書	開示	293件
	一部開示	177件
	非開示	8件
	存否応答拒否	1件
一般診療所台帳、歯科診療所台帳など区内診療所に関する文書	開示	352件
	一部開示	9件
	非開示	34件
	存否応答拒否	2件
食品関係営業者台帳ファイルなど食品衛生に関する文書	開示	337件
	一部開示	8件
	非開示	1件
美容所施設一覧など生活衛生施設に関する文書	開示	149件
	一部開示	86件
	非開示	9件
	存否応答拒否	1件
教育委員会定例会に係る配布資料など教育委員会事務局が保有する文書	開示	49件
	一部開示	61件
	非開示	8件
大気汚染測定結果など環境土木部が保有する文書	開示	45件
	一部開示	25件
	非開示	7件
住宅宿泊事業に関する書類など福祉保健部が保有する文書	開示	6件
	一部開示	58件
	非開示	8件
中央区総合スポーツセンターなどの実績報告書など区民部が保有する文書	開示	4件
	一部開示	52件
	非開示	5件
区長交際費出納簿など総務部が保有する文書	開示	21件
	一部開示	18件
	非開示	7件
「区のおしらせ ちゅうおう」に関する書類など企画部が保有する文書	開示	5件
	一部開示	1件
	非開示	4件
	存否応答拒否	1件
議長交際費出納簿など区議会議会局が保有する文書	開示	2件
	一部開示	3件
	非開示	2件
特定企業との契約に関する文書など会計室が保有する文書	開示	0件
	一部開示	0件
	非開示	2件
特定企業との契約に関する文書など選挙管理委員会事務局が保有する文書	開示	0件
	一部開示	0件
	非開示	1件
特定企業との契約に関する文書など監査事務局が保有する文書	開示	0件
	一部開示	0件
	非開示	1件
合 計	開示	1,263件
	一部開示	498件
	非開示	97件
	存否応答拒否	5件

MR(麻しん風しん混合)ワクチン および麻しんワクチン未接種分の 任意接種

麻しんの排除や感染拡大の防止を図るため、麻しんの予防接種が2回完了していない方に費用助成を行っています。

対象

・満2歳から第2期対象前の方のうち、麻しん未罹患でMR1期を未接種の方
・小学校1年生から高校3年生相当までの年齢の方のうち、麻しん未罹患で2回の麻しん予防接種が完了していない方
・上記いずれにも該当しない、麻し

ん未罹患で2回の麻しん予防接種が完了していない20歳未満の方
対象ワクチン

原則、MRワクチン
接種方法など

任意MR予診票に必要事項を記入の上、指定医療機関で無料接種できます。中央区保健所、日本橋・月島保健センターで手続きを行いますので、母子健康手帳を持参の上、お越しください。

◎免疫の効果から接種後1年間は2度目の接種はできませんのでご了承ください。

中央区保健所健康推進課予防係

☎(3541)5930

手当額

別表3のとおり

子育て支援課子育て支援係

☎(3546)5350

別表3

年 齢	月 額	
3歳未満(3歳の誕生月まで)	一律	15,000円
3歳～小学生	第1子・第2子(※1)	10,000円
	第3子以降(※1)	15,000円
中学生	一律	10,000円
所得制限額以上の方(特例給付)(※2)		5,000円

(※1)満18歳到達後の最初の3月31日まで(高校生以下)のお子さんだけで数えます。ただし、手当の支給対象となるのは中学生までのお子さんです。

(※2)所得により手当の支給額が変わります。所得制限額については、お問い合わせください。

ひとり親家庭のための各種サービスのご案内

区では、ひとり親家庭の皆さんを対象に、別表1および別表2のとおりさまざまな手当の支給やサービスなどの提供を行っています。

各種手当やサービスなどには、所得制限や年齢による制限などがあります。詳しくはお問い合わせください。

子育て支援課子育て支援係

☎(3546)5350



別表1			
制 度	児童扶養手当	児童育成手当	ひとり親家庭医療費助成
内 容	手当月額 児童1人 43,160～10,180円 児童2人 53,350～15,280円 以下対象児童1人増加につき 6,110～3,060円加算 令和3年4月1日現在	児童1人につき 月額 13,500円	健康保険対象の医療費の一部を助成します。 ・非課税世帯 自己負担なし ・課税世帯 1割を自己負担
対 象	次の事由に該当するひとり親家庭、またはこれに準ずる家族 ・父母が離婚している ・父または母が死亡している ・父または母に重度の障害がある ・父または母が生死不明である ・父または母が児童を1年以上遺棄している ・父または母が保護命令を受けている ・父または母が1年以上拘禁されている ・婚姻によらないで出生した児童を扶養している(事実上婚姻と同様の関係にある場合を除く) ◎児童が施設(保育園など通所施設を除く)に入所している場合を除きます。 ◎所得制限があります。詳しくは、お問い合わせください。		
対象児童の年齢	18歳に達した後の3月31日(児童が中度以上の障害を有する場合は20歳未満)まで	18歳に達した後の3月31日まで	18歳に達した後の3月31日(児童が中度以上の障害を有する場合は20歳未満)まで
その他	—	—	健康保険に加入していることが必要です(生活保護世帯は除く)。

別表2		
ホームヘルプサービス	事業内容	ひとり親家庭で日常生活を営むのに著しく支障が生じたときに、ホームヘルパーを派遣します。
	対 象	義務教育修了前の児童がいるひとり親家庭
	派遣要件	以下のいずれかに該当するとき ・ひとり親になってから2年以内で、生活環境が激変したため日常生活を営むのに支障が生じているとき ・技能習得のため、職業能力開発センターなどに通学しているとき ・就職活動を行うとき ・ひとり親または児童が、病気、事故、災害などで一時的に支援が必要なとき ・冠婚葬祭、学校行事などで一時的に支援が必要なとき
	支援の内容	育児(子の見守り)、家事(食事の支度・洗濯・掃除)、身の回りの世話など
	派遣時間	午前7時から午後10時までの間で、2時間以上4時間以内(1時間単位)
	派遣回数	原則として月12回まで(ひとり親になって1年経過した場合は月8回まで)
	利用者負担金	申請者本人の所得に応じた費用負担があります。
休養ホーム	事業内容	ひとり親家庭の方がレクリエーションや休養のために、親子で区の指定した施設を利用する際に、利用料金を助成します。
	対象者	児童育成手当を受給している方および手当の支給対象児童(3歳未満の方は対象外)
	助成額	4月から翌年3月までの1年間で宿泊施設1泊、日帰り施設1回 ・宿泊施設 大人(12歳以上)：1泊7,000円以内 小人(3歳以上12歳未満)：1泊6,300円以内 ・日帰り施設 1回3,000円以内 ◎助成額を超えた分は自己負担になります。
	事業内容	母子家庭の母または父子家庭の父の就労促進のため、区が指定する教育訓練講座を受講する場合に、費用の一部を助成します。
自立支援教育訓練給付金	対 象	児童扶養手当の支給を受けている者と同等の所得水準にあり、20歳未満の児童を扶養している方
	助成額	費用の60%(上限があり、講座によって上限額が異なります。12,000円以下の場合は支給対象外です)
	事業内容	母子家庭などの母または父子家庭の父の就業に有利な資格取得のため、1年以上養成機関で修業する場合に、訓練促進給付金を支給します。
	対 象	児童扶養手当の支給を受けている者と同等の所得水準にあり、20歳未満の児童を扶養している方
高等職業訓練促進給付金	対象となる資格	看護師、介護福祉士、製菓衛生師、調理師など
	助成額	訓練促進給付金(月額) 住民税非課税世帯：141,000円 住民税課税世帯：70,500円(最後の12カ月は110,500円) 修了支援給付金 住民税非課税世帯：50,000円 住民税課税世帯：25,000円
	事業内容	母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭の自立に必要な相談や助言を行っています。
	日 時	月～金曜日(祝日、休日および年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時
相 談	場 所	区役所6階子育て支援課

緊急の診療案内 土・日曜日、祝日・休日の診療

■ 内科・小児科診療

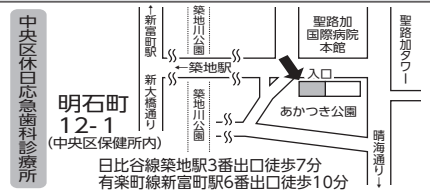
施設名	診療時間	土曜日	日曜日、祝日・休日および年末年始	担 当
中央区休日応急診療所 ☎(3533) 3136	午後5時～10時	○	○	中央区医師会 ☎(3531) 1048
京橋休日応急診療所 ☎(3561) 5171	午後5時～10時	—	○	
日本橋休日応急診療所 ☎(5640) 2570	午後5時～10時	○	○	日本橋医師会 ☎(3666) 0682

■ 歯科診療

施設名	診療時間	土曜日	日曜日、祝日・休日および年末年始	担 当
中央区休日応急歯科診療所 ☎(3541) 5420	午後5時～10時	—	○	京橋歯科医師会 ☎(3538) 2700
日本橋休日応急歯科診療所 ☎(5640) 5256	午後5時～10時	—	○	お江戸日本橋歯科医師会 ☎(3661) 1565

■ 調剤薬局

施設名	診療時間	土曜日	日曜日、祝日・休日および年末年始	担 当
中央区休日応急薬局 ☎(3533) 5170	午後5時～10時	○	○	京橋薬剤師会 ☎(3567) 5386
日本橋休日応急薬局 ☎(5640) 9856	午後5時～10時	○	○	日本橋薬剤師会 ☎(3666) 6554



◎緊急の場合以外は、通常の診療時間内に各医療機関で診療を受けてください。定期的に受診することはできません。 ◎年末年始は、12月29日から1月3日までです。

- 保険証と乳医療証(小学校就学前の方)、子医療証(小・中学校就学中の方)を必ずお持ちください。

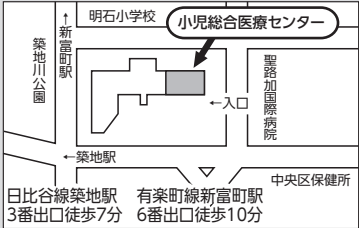
平日準夜間の小児科診療

対 象 中学生まで(15歳以下)の急病患者

診 療 日 月～金曜日(祝日・休日、年末年始は除く)

受付時間 午後6時45分～9時45分(診療開始は午後7時～)

場 所 聖路加国際病院
小児総合医療センター
明石町10-1
☎(5550) 7040



毎日の診療案内(24時間)

東京都医療機関案内サービスひまわり ☎(5272) 0303
東京消防庁救急相談センター ☎(3212) 2323
(携帯電話・PHS・プッシュ回線からは#7119)

◎切り取ってご利用ください。

高齢の方へのサービスのご案内

介護が必要な方へのサービス

・■印のサービスは費用負担があります。

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、一部サービスを中止している場合があります。

◎詳しくは各サービスの欄までお問い合わせください。

介護保険では給付されないサービスについて、また、介護保険だけでは量的に不足する方のために、区独自の各種サービスを実施しています。

～介護保険給付の種類を補うサービス～

■紙おむつ等支給

要介護2以上の在宅および介護保険施設以外の入院(所)者で、常時寝たきりまたは認知症により、失禁状態にあり、おむつが必要な方が対象

(1)紙おむつ支給(在宅の方)

区が作成したカタログの中から必要量を組み合わせて選択

(2)おむつ代助成(病院などに入院(所)中で紙おむつの持ち込みができない方)

■一般寝台(高さ調節機能付き)の貸与

住民税非課税世帯の方で要支援1・2、要介護1の立ち上がりが困難な在宅の方が対象

高さ調節ができる一般寝台の貸与費用を一部助成します。

■徘徊高齢者探索システム費用助成

認知症による徘徊のある方を在宅で介護している方が対象

探索システム利用料を一部助成します。

■リフト付ハイヤー

寝たきりの方や歩行困難な方で日常車いすを利用している方が対象

リフト付ハイヤー利用料(730円まで)の助成(原則月4枚の利用券を交付します)

問障害者福祉課障害者福祉係
☎(3546)5389

■ふとん乾燥・丸洗いサービス

要介護2以上の常時寝たきりの在宅の方で、布団を干すことが困難な状況にある方が対象

①または②のいずれかを選択

①布団乾燥 毎月1回

②水洗い年1回(5月)、丸洗い年1回(12月)、
布団乾燥 5・12月を除く月1回

■理美容サービス

要介護2以上の常時寝たきりまたは認知症の在宅の方で、理容所・美容所へ出向くことが困難な方が対象

理容師・美容師のご自宅への出張サービス(年6枚を限度に利用券を交付します)



問高齢者福祉課
高齢者サービス係
☎(3546)5355

■食事サービス

70歳以上または要介護・要支援認定を受けた65歳以上の方で、調理や買い物が困難な一人暮らし・日中独居・高齢者のみの世帯の方が対象

安否確認を兼ねて昼食・夕食を配達します。

問中央区社会福祉協議会
在宅福祉サービス部
☎(3206)0603

～介護保険給付の量を補うサービス～

●印のサービスは、介護保険の対象とならない自立と認定された方もご利用いただけます。

■生活援助サービス(ホームヘルプサービス)

要介護5と認定された一人暮らし・日中独居・高齢者のみの世帯などが対象

生活援助

週4回以内(ただし、介護保険を支給限度額まで使っていること)

■住宅設備改善給付

身体機能が低下しており、住宅設備の改善が特に必要な方が対象

要介護・要支援と認定された方：下記(1)～(3)

自立と認定された方：下記(1)・(2)・(4)

(1)浴槽・流し・洗面台などの取り換えおよび付帯工事

(2)便器の洋式化および付帯工事

(3)階段昇降機の設置(直線型・曲線型)

(4)手すり取り付け、段差解消、すべり防止床材への変更、引き戸への扉変更工事など



■院内介助サービス(ホームヘルプサービス)

原則要介護5と認定された一人暮らし・日中独居・高齢者のみの世帯などが対象

医療機関受診時の院内での待ち時間における介助をします。

週4時間以内(ただし原則として、介護保険を支給限度額まで使っていること)

■在宅支援入浴サービス(訪問入浴サービス)

要介護5と認定された常時寝たきりで、入浴が全介助の方が対象

巡回入浴車による入浴介助をします。

介護保険と合わせて週1回を限度(ただし、介護保険を支給限度額まで使っていること)

問介護保険課事業者支援給付係
☎(3546)5377



■在宅療養支援訪問看護

主治医が「訪問看護」を必要と認めた要介護者などで、医療保険・介護保険などの訪問看護を利用していない方、介護保険のケアプランに訪問看護が組み入れられていない方が対象

療養上の相談・医療的ケアの指導などをします。

1人につき2回まで



■緊急生活支援宿泊サービス(緊急ショートステイ)

介護者の急病・心身の著しい疲労や親族の葬儀などで緊急に介護が必要な方が対象

原則1週間

問介護保険課地域支援係 ☎(3546)5379

在宅介護を支援するためのサービス

おとしより介護応援手当

要介護3以上の65歳以上の方で区に6カ月以上居住し、寝たきりまたは認知症の状態が3カ月以上継続している方(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設などの入所者は除く)が対象

区内の自宅在宅介護を受けている方(医療機関に入院中の方を含む)に支給します。

月額20,000円(3カ月ごとに支給)

ただし、重度心身障害者手当受給者は月額10,000円

介護者慰労

区に6カ月以上居住する、要介護2以上の寝たきりまたは認知症の方を在宅で日常、介護している方が対象

区内の自宅で家族を在宅介護している方に食事券、マッサージ券、旅行券を10,000円を単位として、合計30,000円を限度に年1回支給します。



問高齢者福祉課高齢者サービス係
☎(3546)5355

介護に関する相談窓口

相談窓口		電 話	相談日	利用時間
介護保険や高齢者の福祉サービスの相談	おとしより相談コーナー(区役所4階介護保険課)	☎(3546)5379	月～金曜日	午前8時30分～午後5時
	京橋おとしより相談センター(リハポート明石等複合施設1階)	☎(3545)1107	月～土曜日	午前9時～午後6時
	日本橋おとしより相談センター(十思スクエア1階)	☎(3665)3547		
	人形町おとしより相談センター(日本橋医師会人形町ビル1階)	☎(5847)5580		
	月島おとしより相談センター(月島区民センター1階)	☎(3531)1005		
	勝どきおとしより相談センター(勝どきザ・リバーフロント1階)	☎(6228)2205		

介護予防のサービス

○印のサービスは要支援1・2の方および生活機能に低下が見られる方が対象です。

■○予防訪問サービス(ホームヘルプサービス)

ホームヘルパーが訪問して食事・入浴の介助や掃除・洗濯・調理などにより日常生活の支援を行います。

■○予防生活援助サービス

事業者が訪問して掃除・洗濯・調理などの生活援助を行います(身体介護は行いません)。

■予防通所サービス(デイサービス)

通所介護施設で提供される、入浴、排泄、食事などの介護、その他の日常生活を送る上で必要となる支援および機能訓練を行います。

はつらつ健康教室

生活機能に低下が見られ、短期集中型トレーニングにより改善が見込まれる方(要介護1～5の方を除く)が対象

自宅でできる体操を中心に口腔・栄養改善につながるミニ講習会(一部マシントレーニングを含む)も併せて実施します。

週1回3カ月 最長6カ月まで継続可

会場：いきいき桜川(桜川敬老館)、浜町高齢者トレーニングルーム、ケアプラザあいおい、シニアセンター

◎詳しくは「区のおしらせ ちゅうおう」8月1日号・11月1日号・2月1日号に掲載する予定です。



☎おとしより相談センター

京橋 ☎(3545)1107

日本橋 ☎(3665)3547

人形町 ☎(5847)5580

月島 ☎(3531)1005

勝どき ☎(6228)2205

訪問健康づくり事業

健康教室への参加が困難なおおむね65歳以上で、要介護・要支援認定を受けていない方

保健師がご自宅を訪問し、生活機能を改善するための相談やアドバイスをいたします。また、電話での相談やアドバイスも行っています。

ゆうゆう講座

要介護・要支援認定を受けていない60歳以上の方が対象

楽しみながら自然と健康づくりにつながる1回完結型の講座を区内の社会教育会館で実施します。既存の区内サークルなどの紹介も行います。

◎詳しくは「区のおしらせ ちゅうおう」9月1日号・3月1日号に掲載する予定です。

さわやか健康教室

要介護・要支援認定を受けていない方で、生活機能が低下していない60歳以上の方が対象

マシントレーニングを中心に口腔ケア・栄養改善のミニ講習会も併せて実施します。

週1回3カ月 最長6カ月まで継続可

会場：いきいき桜川(桜川敬老館)、浜町高齢者トレーニングルーム、ケアプラザあいおい

◎詳しくは「区のおしらせ ちゅうおう」8月1日号・11月1日号・2月1日号に掲載する予定です。



☎高齢者福祉課

高齢者活動支援係

☎(3546)5334

一人暮らしなどの高齢の方へのサービス

■緊急通報システム

65歳以上の一人暮らし・高齢者のみの世帯の方または日中独居高齢者など(同居人の就労などで高齢者のみとなる世帯の方)が対象

対象者宅に緊急通報機器を設置します。急病などの緊急時にボタンを押すと、区の委託事業者の受信センターに通報され、救助を受けられます(希望により、火災センサーや見守りセンサーを設置することもできます)。

■ふとん乾燥サービス

65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方で、布団を干すことが困難な状況にある方が対象
布団乾燥 毎月1回

■高齢者電話料金助成

定期的に安否確認が必要な65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯(世帯全員が非課税)の方で、近隣に親族がいない方が対象

電話料金などの助成をします。

助成範囲：月額基本料と通話料の合計2,500円まで



☎高齢者福祉課高齢者サービス係

☎(3546)5355

■家具類転倒防止器具の取り付け

65歳以上で要介護2以上の寝たきり、一人暮らしの方、65歳以上の方を含む60歳以上の方で構成されている世帯の方または日中独居高齢者など(同居人の就労などで高齢者のみとなる世帯の方)が対象

対象者宅に家具類転倒防止器具(4個までは区の助成あり)を取り付けます。

◎申請は世帯につき1回限りです。

☎高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎(3546)5354

■暮らしの困りごとサポート

65歳以上の一人暮らしの方、または65歳以上のみの世帯に対し、日常生活におけるちょっとした困りごとについて、シルバー人材センターの会員が出張サービスします(電球の取り換え、物の上げ下ろし、カーテンの取り換え、軽い家具の移動など、1人で1時間以内に終了する簡単な作業)。

1回200円 ◎ただし電球などの料金は実費負担です。

☎中央区シルバー人材センター

☎(3551)2700

友愛電話訪問

65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方が対象

相談員が自宅に定期的に電話または訪問し、孤独感の解消や事故の未然防止を図ります。

☎介護保険課地域支援係

☎(3546)5649

■入退院時サポート

65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方が対象

◎虹のサービスの会員登録が必要です。

◎会員手続きにはおおむね2週間程度を要します。

「虹のサービス」の協力会員(ボランティア)が、病院への入院時から退院後1週間までの間、洗濯や買い物、話し相手、入退院時の付き添いなどのお手伝いをした場合、年間48時間を限度に虹のサービス利用料を助成します。

■食事サービス

70歳以上または要介護・要支援認定を受けた65歳以上の方で、調理や買い物に困難な一人暮らし・日中独居・高齢者のみの世帯の方が対象

安否確認を兼ねて昼食・夕食を配達します。

☎中央区社会福祉協議会在宅福祉サービス部

☎(3206)0603

その他のサービス

敬老買物券

9月15日現在中央区に住所を有する方のうち、年度内に75歳以上になる方が対象
区内共通買物・食事券などを贈呈します。

◎詳しくは「区のおしらせ ちゅうおう」9月1日号に掲載する予定です。

■敬老入浴事業

65歳以上の希望する方(特別養護老人ホーム入所者は除く)が対象
区内公衆浴場および他区協力浴場を1回100円で利用できる敬老入浴証(カード)を交付します。

☎高齢者福祉課

高齢者福祉係

☎(3546)5354

■補聴器購入費用助成

65歳以上(一定の所得額以下)で、耳鼻科の医師が補聴器の使用を必要と認める方(聴覚障害の手帳所持者を除く)が対象

助成額：35,000円まで

歩行補助杖の給付

65歳以上の歩行につえが必要な方が対象

歩行補助つえを無料で給付

1人1本限り

☎高齢者福祉課

高齢者活動支援係

☎(3546)5716



■虹のサービス(区民どうしのたすけあい家事サポート)

高齢や障害などのため、日常の家事援助などを必要としている方が対象

協力会員(ボランティア)による、利用会員の自宅や病院、施設での、掃除、洗濯、布団干し、買物、食事の支度、散歩・通院などの外出付き添い、薬の受け取りなどの代行、話し相手など

◎本サービスのご利用には、会員登録が必要です。

◎会員手続きにはおおむね2週間程度を要します。

■会食と交流事業「ほがらかサロン」

70歳以上の一人暮らし・日中独居・高齢者のみの世帯などの方で、日常的に地域の方との交流や外出の機会が少ない方が対象

毎月1回、区内4カ所で家庭的な雰囲気の中、食事や歓談、レクリエーションなどを実施

☎中央区社会福祉協議会在宅福祉サービス部

☎(3206)0603



凡例

☎問い合わせ(申込)先

HP

ホームページアドレス

E

メールアドレス

区立住宅

区立高齢者住宅

区営住宅

入居者募集



区立住宅

主に中堅所得世帯の方を対象とする住宅です。

主な申し込み資格

区内在住であること、または区内に2親等以内の親族が居住していること、同居親族がいることなど

区立高齢者住宅

満65歳以上(昭和31年7月2日以前の生まれ)の1人暮らし、または高齢者夫婦など(2人世帯高齢者)の世帯を対象とする住宅です。

主な申し込み資格

区内に引き続き3年以上居住していること、自立して日常生活を営めることなど

区営住宅

主に低所得世帯の方を対象とする住宅です。

主な申し込み資格

区内在住であること、同居親族がいることなど

共通

申し込み資格(所得基準)

世帯の所得が別表の所得基準の範囲内であること

募集する住宅と戸数

別表のとおり

申し込みのしおりなどの配布期間

7月1日(木)まで(土曜日を除く)

◎区役所5階住宅課および日本橋・月島特別出張所で配布します。

◎6月27日(日)は区役所1階でのみ配布します。

◎区のホームページからダウンロード

別表

住宅区分	住宅名	募集戸数	間取り	面 積	基準使用料 (月額)	所得基準(年間所得)
区立住宅	晴海ガーデンコート	1戸	2DK	56.60㎡	122,430円	1,896,001～14,400,000円
		3戸	3DK	68.00㎡	139,810円	
	京橋プラザ住宅(特公賃型)	各1戸	2DK	50.30㎡	109,900円	2,276,000～6,224,000円 (2人世帯の場合)
	京橋プラザ住宅		2LDK	72.30㎡	158,100円	1,896,001～14,400,000円
	晴海アーバンプラザ			66.10㎡	139,500円	
				68.80㎡	143,800円	
				70.60㎡	146,700円	
区立 高齢者住宅	高齢者住宅晴海ガーデンコート	1DK	43.30㎡	93,000円	0～14,400,000円	
			44.30㎡	95,000円		
			47.20㎡	101,000円		
区営住宅	勝どき住宅	2DK	53.80㎡	37,800円～ 133,700円	0～2,276,000円 (2人世帯の場合)	

◎今回募集の住宅は、世帯の所得に応じた応能家賃です。

◎京橋プラザ住宅(特公賃型)は他の区立住宅と比べ、申し込みの際の所得基準および所得の計算方法が異なり、所得基準が世帯の人数に応じて変動します。

◎区営住宅についても、所得基準は世帯の人数に応じて変動します。

ドすることもできます。

申し込み方法

☎へ郵送または区のホームページの電子申請から申し込む。

◎郵送の場合、7月8日(必着)までに晴海郵便局に届いたものに限り受け付けます。消印有効ではありませんので、配布期間中にご郵送いただくことを推奨します。

◎電子申請の場合、6月21日(月)午前8時30分から7月1日(木)午後5時まで区のホームページから申し込むことができます。

◎申し込みは、郵送・電子申請合わせて各住宅区分1世帯につき1回です。申し込み資格、住宅の所在地など詳しくは、申し込みのしおり、または区のホームページをご覧ください。

☎住宅課住宅管理係

☎(3546)5467

会社・商店・ご家庭の皆さん

その仕事 シルバー人材センターにお任せください

シルバー人材センターとは

働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献することを目的に設立された、収益を目的にしていない公益法人です。

60歳以上の健康で働く意欲のある元気な方が会員となって働いています。

会員の仕事ぶりは「真面目で丁寧」、「安心して任せられる」など、大変好評です。

どんな仕事ができるのか

センターでは、会社・商店・家庭・各種団体などから多種多様な仕事をお引き受けしています(危険な仕事や専門的な道具を必要とする場合などはお受けできません)。

「こんな仕事は引き受けてもらえないのでは」とお考えになる前に、まずはお気軽にお問い合わせください。主な仕事は、次のとおりです。

家庭の仕事

室内掃除、洗濯、食事作り、換気扇掃除、エアコンフィルター掃除(内部除く)、片付け、子ども(小学生以上)の送迎・見守り、話し相手、植木鉢の整理、庭の草取り・枝切り、粗大ごみの解体・移動、家具の移動、簡単な大工仕事など

専門的な仕事

語学レッスン、パソコン・スマートフォンレッスン、パソコンの環境設定、障子の張り替え、網戸の張り替え、簡単な電気工事、封筒・はがきの宛名書き、賞状筆耕、出張着付けなど

事務の仕事

一般事務、経理事務、受付、パソコン入力など

その他の仕事

ビル・マン

シヨン清掃、洗い場、駐車場・駐輪場の管理、封入、袋詰め、チラシ配布など

仕事の依頼方法

電話、メールまたは☎からお問い合わせください。お見積りの上、お客さまと当センターとの間で契約を交わします。

費用

☎に目安の料金を掲載しています。(例:家庭室内掃除1時間あたり1,200円から。事務費として別途5～10%)

会員を募集しています

入会資格

60歳以上の健康な区民で、「自主・自立、共働・共助」の基本理念を理解し、ルールを守って仲良く働ける方

入会説明会

日時

毎月13日 午前10時～

◎土・日曜日、祝日・休日の場合は直前の平日です。

会場

シルバー人材センター2階会議室

持ち物

健康保険証など住所・年齢が確認できるもの、印鑑、筆記用具

◎電話予約制(当日予約可)です。

途中入場はできません。

◎詳しくはお問い合わせください。

☎中央区八丁堀3-17-9京華スクエア1階

中央区シルバー人材センター

☎(3551)2700

☎chuo@sjc.ne.jp

☎https://webc.sjc.ne.jp/chuo/

多世代交流スペース

「はまるーむ」

多様なつながりのある地域の実現を目的に、地域住民が身近で、気軽に、安心して集える場として、多世代交流スペース「はまるーむ」を開設します。

日時

月・木・金曜日に開所(当面の間) 午前10時～午後6時

会場

多世代交流スペース「はまるーむ」(日本橋浜町3-40-3パークホームズ日本橋浜町ザレジデンス1階)

内容

おとなりカフェ・ちょこっと相談会 子どもからおとしよりまで誰もが気軽に立ち寄れる地域の居場所として開催します。おとなりカフェでは、参加者同士で交流したり、一人でゆっくりとした時間を過ごすことができます(飲料代100円が必要)。また、

おとなりカフェと同時開催しているちょこっと相談会では、社会福祉士が日常生活の困りごとの相談に乗ったり、一人で悩みを抱えている方に寄り添って、一緒に解決策を考えます(予約不要・相談料無料)。

地域活動の支援

地域活動を立ち上げたい方や活動する場所を探している方に対して、活動の継続に向けたお手伝い(広報支援・助成金など)を行います。

◎今後、福祉に関するミニ講座や多世代交流を目的としたイベントの開催、地域住民が主体となって行う地域活動を推進します。

☎中央区社会福祉協議会管理部地域ささえあい課

☎(3523)9295

FAX(3206)0601

☎sasae@shakyo-chuo-city.jp

広報紙「区のおしらせ ちゅうおう」の個別配送

対象

新聞を定期購読していない区内在住者のうち、区施設などで広報紙を入手することが困難で、次のいずれかに該当する方

(1)おおよね65歳以上の方
(2)障害のある方(障害者手帳をお持ちの方)

送付する号

11日・21日号、1月1日号

◎1日号(1月1日号を除く)は、町会・自治会を通じてお届けします。

申し込み方法

郵送を希望する号の発行日10日前(必着)までに☎に電話、または①氏名②電話番号③住所(送付先)④上記

(1)(2)のどちらに該当するかを記入し、郵送、ファクス、Eメールのいずれかで☎に送付して申し込む。

申込書の配布場所

区役所2階広報課、日本橋・月島特別出張所で配布する他、区のホームページからダウンロードすることもできます。

◎「区のおしらせ ちゅうおう」は区のホームページにも掲載しています。

☎〒104-8404

中央区築地1-1-1

広報課広報係

☎(3546)5217

FAX(3546)2095

☎koho_01@city.chuo.lg.jp

情報コーナー

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、講座などに参加する際は事前の検温や手洗い、マスクの着用などに、ご協力をお願いします。

記入例(はがき・ファクス)

1人1枚限り

往復はがきの場合は返信用の宛名に〒・住所・氏名を記入

①講座名など

②氏名・ふりがな

③〒・住所

④電話番号

⑤年齢

⑥その他必要事項

●図に〒・住所が記載されていない場合の宛先は

〒104-8404

築地1-1-1中央区役所

〇〇課〇〇係(図の宛名)

●「電子申請も可」と記載されているものは

区のホームページの電子申請から申し込みも可能

施設

10月分ヴィラ本栖・伊豆高原荘申し込み

施設名	ヴィラ本栖	伊豆高原荘
在住者優先申し込み	専用はがき(区内在住者優先利用申込書) 保養施設予約システム 7月1日(木)午前7時～14日(水)午後11時 抽選日 7月16日(金)	7月14日(水)各施設必着 7月1日(木)午前7時～14日(水)午後11時 7月16日(金)
空室申し込み (どなたでも申し込みます)	保養施設予約システムによる申し込み フロントへの電話による申し込み 図ヴィラ本栖フロント ☎0120(162)312 (東京23区内からのフリーダイヤル) ☎0555(87)2711	7月20日(火)午前0時～ 7月20日(火)午前10時～ 図伊豆高原荘フロント ☎0120(151)307 (東京23区内からのフリーダイヤル) ☎0557(53)1163

●保養施設予約システムは、区のホームページや、区役所に設置してある利用者端末をご利用ください。

●4月1日(木)から、両施設の一部客室を試行的に禁煙室としています。喫煙室をご希望される方は、施設に直接ご連絡ください。

●伊豆高原荘をご利用する際に高齢者や身体に障害のある方で風呂付きの和洋室を希望される方は、施設に直接ご連絡ください。

●伊豆高原荘では、伊豆高原駅から施設までどなたでもご利用できる送迎バスを運行しています。

●区内4カ所からヴィラ本栖まで乗り換えなしで行ける便利な直通バスを運行しています。

●利用者の人数に応じて、バスはジャンボハイヤーに変更する場合があります。

●施設の利用について詳しくは、各施設に直接お問い合わせいただくか、区役所・区民センター・区民館などに置いてあるパンフレットをご覧ください。

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、施設やバスのご利用に制限を設ける場合や施設を休業する場合があります。

図地域振興課区民施設係 ☎(3546)5623

HP保養施設予約システム

https://www.11489.jp/Chuohoyou/annai/

女性センターの臨時休館

7月12日(月)は、施設の保守点検のため休館します。

図総務課女性施策推進係

☎(5543)0651

夏季借上宿泊施設の空室申し込み

【開設期間】

7月17日(土)泊～8月15日(日)泊

対中小企業に勤務する区内在勤者と同居家族および区内在住者

【宿泊日数】

2泊3日以内

【空室申し込み】

7月2日(金)午前9時から電話で申し込む。

●空室情報はレッツ中央のホームページで6月25日(金)から公開します。

●部屋使用料・食事代など詳しくはレッツ中央のホームページをご覧ください。

図レッツ中央(中央区勤労者サービス公社)

☎(3546)8610

HPhttp://www.chuo-tokyo.com/

保健・医療・福祉

成人歯科健康診査・高齢者歯科健康診査

歯周病や虫歯などの早期発見、予防を目的とした歯科健康診査を実施します。

成人歯科健康診査

対区内在住で、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に誕生日に達して20歳、25歳または30歳から70歳までの偶数歳になる方

図歯および歯周の検査、口の中の清掃状態、そしゃくの状態の検査、歯みがき指導

高齢者歯科健康診査

対区内在住で、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に誕生日に達して72歳または74歳以上になる方

図虫歯や歯ぐきの検査、入れ歯の状態、口の中の清掃状態、そしゃくの状態の検査、歯みがき指導、むせの状態、口の中の乾燥および飲み込みの簡易検査

共通

図7月1日(木)から2月28日(月)までの健診実施医療機関の診療時間中

費無料(虫歯の治療や歯石除去などの治療費は、受診者負担)

●対象の方には6月下旬に受診券を送付します。

●寝たきりの方、障害があり通院が困難な方は、訪問による歯科健診を受診することができます(中央区内のみ)。

●詳しくは「受診券」をご覧ください。

図福祉保健部管理課保健係

☎(3546)5397

かかりつけ歯科医の紹介・相談窓口

障害のある方や要介護状態の方などで、ご自分ではかかりつけの歯医者さんを見つけることが困難な方に、身近な地域で適切な歯科医療を受けられるように「かかりつけ歯科医」の紹介を電話で行っています。

【受付日時】

月～金曜日(閉庁日を除く)

午前8時30分～午後5時

図福祉保健部管理課保健係

☎(3546)5397

障心身障害者医療費助成制度受給者証をお持ちの方へ

●受給者証を現在お持ちの方が加入している健康保険の現況調査を行います。これは、受給者証の年次更新に当たり、中央区国民健康保険または後期高齢者医療制度以外の健康保険に加入されている方を対象に行うものです。

調査該当の方には、7月中旬に調査票を送ります。記載内容を確認の上、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

図障害者福祉課障害者福祉係

☎(3546)5389

FAX(3544)0505

乳がん検診

「区のおしらせ ちゅうおう」4月21日号で掲載した聖路加国際病院附属クリニック(明石町8-1聖路加タワー3階)での乳がん検診の申し込み方法などについてお知らせします。

図10月4日から令和4年1月24日までの毎週月曜日(ただし、10月11日、11月8日、11月29日、12月27日、祝日は除く)

午後2時15分・2時45分

対区内在住の40歳以上(昭和57年3月31日以前に生まれた方)の女性で、4月1日から令和4年3月31日までの間に誕生日に達して偶数歳になる方

図問診、視触診、マンモグラフィ(乳房エックス線)検査

定150人(申し込み多数の場合は抽選)

費無料(ただし、精密検査および検診内容以外の検査は受診者負担)

申7月30日(必着)までに、下記いずれかの方法で申し込む。

・区役所4階福祉保健部管理課で配布する申込書に必要事項を記入して、郵送または直接持参する。

・はがき(1人1枚限り)に①氏名・ふりがな②生年月日③年齢④住所⑤電話番号(平日の日中に連絡ができる番号)を記入し、記入済みの検診希望表を切り取って貼り付け、郵送する(希望時間がある場合は、希望表に明記)。

●申込書は区のホームページからダウンロードすることもできます。

【抽選日】

8月6日(金)

【抽選結果】

8月下旬に①または②によりお知らせします。

①当選した方には「受診日時を記載した受診券」をお送りします。

②落選した方

・40～78歳までの偶数歳の方には「落選通知」をお送りします。4月下旬にお送りした「子宮がん・乳

がん検診受診券」により他の検診実施医療機関で受診してください。

・80歳以上の偶数歳の方には「落選通知」および「区内乳がん検診受診券」をお送りしますので、他の検診実施医療機関で受診してください。

【申し込み上の注意】

次の方は検診ができませんので、ご注意ください。

・妊娠中または妊娠している可能性がある方

・授乳中または断乳後、半年未満の方

・乳がんで治療中または経過観察中の方

・豊胸手術をした方

・腰痛などのため、立って体を反らすことが難しい方

次の方は問診・視触診の結果によっては、マンモグラフィ検査ができない場合があります。

・乳腺のはりが強い方

・心臓ペースメーカーを使用している方

・マンモグラフィ検査ができないと医師が判断した方

次の方は、検診ではなく医療機関での診療をお勧めします。

・乳腺の病気がある方

・しこりや乳頭分泌など、いつもと違う症状がある方

●閉経前の方が検診を受ける時は、月経が終わって1週間くらいの時期に検査を受けると、検査時の圧迫による痛みが緩和されます。

●検診結果は郵送となります。精密検査が必要な方は紹介状が同封されますが、結果に関するお問い合わせには一切応じることができませんのでご了承ください。

●検診は区内医療機関(検診実施医療機関)・東京都予防医学協会(新宿区市谷砂土原町1-2)でも実施しています。

図〒104-8404

中央区築地1-1-1福祉保健部管理課保健係

☎(3546)5397

検診希望表

検診日	記入欄
10月4日	
10月18日	
10月25日	
11月1日	
11月15日	
11月22日	
12月6日	
12月13日	
12月20日	
1月17日	
1月24日	

●受診できない日に×を記入してください(決定後の日時変更はできません)。



講座・催し物

経営セミナー

日 7月8日(木)
午後2時～4時
対区内中小企業経営者および従業員
内商工業経営に役立つ専門知識の習得を目的とした経営セミナーです。
[開催方法]
オンライン(Zoomウェビナーを使用)
[テーマ]
コロナ禍やVUCA時代を乗り越えるための人材活性化術
[講師]
早稲田大学政治経済学術院教授
白木三秀
定30人(先着順)
費無料
申下記HPのイベントカレンダーから申し込む(イベント番号:107206)。
◎半角で入力してください。
問東京商工会議所中央支部
☎(3538)1811
HP東京商工会議所
https://event.tokyo-cci.or.jp/

子育て支援講座
子どもに伝わるほめ方・しかり方

日 7月21日(水)
午前10時～11時30分
場子ども家庭支援センター「きらら中央」地域活動室
対区内在住の1歳～未就学のお子さんの保護者
内子どもが素直な気持ちを表現し、親もありのままの気持ちで子どもと接するための方法を学ぶ講座です。
[講師]
2級キャリアコンサルティング
日野原 寿美
定12人程度(申し込み多数の場合は抽選)
費無料
申6月21日(月)から7月8日(木)までに電話またはきらら中央窓口で直接申し込む(電子申請も可)。
[託児]
1歳から未就学のお子さんをお預かりします。希望する方は、参加申し込みの際に一緒にお申し込みください(1歳未満のおさんは一時預かり保育などをご利用ください)。
問子ども家庭支援センター「きらら中央」
☎(3534)2103

ベビーマッサージ教室

日 7月14日(水)
午前10時～11時30分
場勝どき区民館1階2・3号室
対区内在住・在勤者と3カ月～1歳前後の赤ちゃん
内赤ちゃんとのスキンシップを楽しみながら、夜泣きの改善やリラックス効果があるといわれるベビーマッサージを行います。
定6組(申し込み多数の場合は抽選)
費500円
[持ち物]
バスタオル、お子さん用の飲み物、いつものお出掛けセット

申6月23日(水)から7月2日(金)までに電話で申し込む(受け付けは午前9時～午後5時)。
◎当選者には7月5日(月)までに電話で連絡します。
問勝どき区民館
☎(3531)0592

親子つり教室

日 8月22日(日)
・集合 午前6時30分区役所前
・帰着 午後5時区役所前(予定)
◎観光バスを利用します。
場狩川溪谷ます釣り場(神奈川県南足柄市)
対区内在住の小学生以上の親子(1組3人まで)
定40人(申し込み多数の場合は抽選)
費・大人 4,400円
・子ども(中学生以下) 3,100円
◎貸し竿・餌などを利用する場合は別途料金が必要です。
[持ち物]
釣り具、餌、弁当、水筒、雨具、帽子 他
申7月9日(必着)までに往復はがきに①教室名②代表者の氏名・ふりがな③年齢④住所⑤電話番号⑥申込者全員の氏名・ふりがな・年齢⑦申し込み人数⑧過去の本教室参加の有無を記入して申し込む。
◎抽選の場合は過去に参加していない方を優先します。
◎当選者は区役所8階中央区体育協会事務局窓口で手続きがあります。
問〒104-8404
中央区築地1-1-1
中央区体育協会事務局
☎(3546)5729

夏休みキッズクッキング

日 7月21日(水)
午後2時～4時
場中央区保健所2階会議室
対区内在住の小学生
◎小学校1年生から3年生は保護者の送迎が必要です。お迎えは午後3時40分です。
内・食育「楽しく学ぼう!よくかんで食べることの大切さ」
・調理実習「旬の野菜でかみかみメニュー」
定12人(申し込み多数の場合は抽選)
費無料
[持ち物]
エプロン、三角巾、タオル
申6月22日(火)から30日(水)までに電話で申し込む(電子申請も可)。
◎抽選の場合は過去に参加していない方を優先します。
◎定員に満たない場合は、申し込み受付期間終了後も、受け付けます。
問中央区保健所健康推進課予防係
☎(3541)5930

「中央区まちかど展示館」
夏休みスタンプラリー

[実施期間]
7月1日(木)～8月31日(火)
内区が誇る文化の一端を垣間見ることができる「まちかど展示館」19カ所でスタンプラリーを開催します。意匠を凝らした各館自慢のスタンプを集めてみませんか。「銀座・

京橋地区」で2カ所、「日本橋地区」で2カ所、計4カ所のスタンプを集めて申し込みをした方の中から抽選で、すてきな景品が当たります。
◎スタンプが置いてあるまちかど展示館の所在地など詳しくは、HPをご覧ください。
申7月1日(木)から8月31日(必着)までにスタンプラリーシートをファクスで送付、または撮影してEメールに添付して申し込む。
◎スタンプラリーシートは区施設などで配布する他、HPからダウンロードすることもできます。
問まちかど展示館運営協議会事務局(文化・生涯学習課内)
☎(3546)5346
FAX(3546)9556
E b-syogai_01-mk@city.chuo.lg.jp
HP https://www.chuoku-machika-dotenjikan.jp/



終活講座
～成年後見制度について～

日 7月23日(祝)
①午後3時～5時
②午後6時～8時
◎いずれの回も同じ内容です。
場浜町メモリアル4階会議室
対区内在住・在勤・在学者
内成年後見制度のメリットとデメリット

夏休み子ども健康教室
(2日制)

日本橋保健センター
別表1のとおり
月島保健センター
別表2のとおり
共通
対区内在住の開催日に5～7歳のお子さんと保護者で、2日間とも参加できる方
◎2日目は送迎が必要です。お迎え時間は日本橋保健センターが午後3時、月島保健センターが午後3

別表1 日本橋保健センター

日 時	会 場	内 容 ・ 講 師
7月29日(木) 午後1時30分～3時30分	4階講堂・5階多目的室	[親子で参加] ・運動「心も体もリフレッシュ!親子でリズム体操～家でも家族で健康づくり～」 健康運動指導士 加藤有里 ・講義「野菜を学ぼう～野菜が好きなひと工夫～」 料理家・フードコーディネーター 祐成二葉 ・親子で試食「忙しい朝でも作れる野菜たっぷり朝ごはん」
7月30日(金) 午後1時30分～3時30分	5階多目的室	[子どもだけで参加] ・キッズクッキング「ひとりのできるかな?夏野菜クッキング」 

別表2 月島保健センター

日 時	会 場	内 容 ・ 講 師
7月27日(火) 午後2時～4時	多目的室・栄養相談室	[親子で参加] ・運動「親子でなかよしエクササイズ&楽しくキッズ体操」 フィットネストレーナー 大野美穂 ・講義「食事で元気!おうちの食育のコツについて」 (株)Smilemeal代表取締役 渥美 まゆ美 ・親子で試食「親子で作れる栄養バランスごはん」
7月29日(木) 午後2時～4時	栄養相談室	[子どもだけで参加] ・キッズクッキング「朝ごはんづくりに楽しくチャレンジ」 

ットや、実践的な法的制度の例を紹介し、注意点を分かりやすく解説します。

[講師]
行政書士 島田満俊
定各回20人(先着順)
費無料
[持ち物]
筆記用具

申6月23日(水)から電話で申し込む(受け付けは午前10時～午後8時)。
問浜町メモリアル
☎(5695)8051

クラフトバンドで作る
かごバッグ教室

日 7月10日(土)
午後1時30分～4時
場京橋区民館1階1号室
対区内在住・在勤・在学者
内クラフトバンドという紙素材のひもを使って、夏にぴったりのかごバッグを作ります。
定6人(申し込み多数の場合は抽選)
費500円
[講師]
和田 裕美子
[持ち物]
持ち帰り用の袋
申6月28日(月)から7月5日(月)までに電話で申し込む(受け付けは午前9時～午後5時)。
◎当選者には7月7日(水)までに電話で連絡します。
問京橋区民館
☎(3561)6340

時30分です。
定各10組(先着順)
費無料
◎1日目は動きやすい服装・靴(サンダル不可)でご参加ください。
◎2日目はエプロン・三角巾・タオルをご持参ください。
申6月23日(水)から各実施会場に電話で申し込む(電子申請も可)。
問日本橋保健センター健康係
☎(3661)5071
月島保健センター健康係
☎(5560)0765

環境情報センター
イベント情報(7月)

【日時など】

別表のとおり

環境情報センター

無料

◎詳しくはHPをご覧ください。お問い合わせください。

環境情報センター

☎(6225)2433

HPhttps://eic-chuo.jp/

日 時		タイトル	対象など
7月3日(土)	午前9時～午後9時	【自由工作コーナー】七夕飾りをつくろう!	どなたでも、入場自由、申し込み不要
7月3日(土)～16日(金)		企業の環境活動展～中央区の企業のCSR・CSV活動を見てみよう～	
7月19日(月)～8月15日(日)		おもしろ生物多様展	
7月24日(土)		【自由工作コーナー】折り紙で打ち上げ花火をつくろう!	

ハーバリウム作り

日7月4日(日)

午後2時～4時

場八丁堀区民館3階7号室

対区内在住・在勤・在学者

内プリザーブドフラワーをガラスのボトルに入れ、専用のオイルで浸してハーバリウムを作ります。

定8人(申し込み多数の場合は抽選)

費500円

持ち物

はさみ、エプロン、ピンセット

申6月22日(火)から28日(月)までに電話で申し込む(受け付けは午前9時～午後5時)。

◎当選者には6月29日(火)までに電話で連絡します。

問八丁堀区民館

☎(3555)8641



日本橋図書館平和展示「中央区の文化財で考える平和」

日6月25日(金)～8月25日(水)

◎7月26日(月)は休館日です。

場日本橋図書館7階展示コーナー

対どなたでも

内戦争と平和を考える資料を展示します。併せて中央区の平和に関する文化財の紹介もします。

費無料

問日本橋図書館

☎(3669)6207

無料

◎詳しくはHPをご覧ください。お問い合わせください。

環境情報センター

☎(6225)2433

HPhttps://eic-chuo.jp/

ハンドベル教室受講生募集

日7月7日～12月15日の第1・3水曜日(11月3日は除く) 計11回

午後3時40分～4時40分

場いきいき浜町 大広間

対60歳以上の区内在住者(いきいき館の利用者証が必要)

内ハンドベルの演奏の仕方を初歩から指導します。

定12人(先着順)

費無料

申6月23日(水)から、いきいき浜町窓口で直接申し込む(電話申し込み不可)。

問いきいき浜町(浜町敬老館)

☎(3669)3385



その他

建物などの住所(住居表示)調査と、住居表示板の取り付け・取り替え

住居表示板は、郵便配達や来訪の方などに目的地を分かりやすくするもので、毎年区域を決めて脱落や汚損などについて調査をしています。調査員腕章を所持した調査員が下記のとおり実施します。

調査内容

・未届けで住居番号を定めていない建物や、名称が変更された建物を調査します。

・既存建物の住居表示板の脱落・汚損などを調査し、その取り付けや取り換えを行います。

調査区域

新富一・二丁目、入船一～三丁目、湊一～三丁目

作業期間

7月1日(木)～10月29日(金)

問建築課調査係

☎(3546)5453

「みどりの助成制度」を利用しませんか

区では、花と緑に囲まれた健康で快適な生活環境を確保するため、建築物などの緑化に必要な経費の一部を助成しています。

助成対象

・新たに緑化する地上部や屋上・壁面の緑化および安全性に問題のあるブロック塀の撤去に伴う緑化(上限200万円まで)

・幹回り120cm以上の樹木の保護育成(1本1万円、上限10万円まで)

◎詳しくはお問い合わせください。

問水とみどりの課緑化推進係

☎(3546)5629

不動産公売を実施します

区税の滞納により差し押さえた不動産を、入札により売却します。

公売保証金納付期間

6月18日(金)～7月21日(水)

入札期間

7月14日(水)～21日(水)

開札日

7月27日(火)

代金納付期限

8月17日(火)

午後2時30分

開札会場

都庁会議室

公売物件(土地および建物)

千葉県館山市北条字北川井2147番7

入札に必要な書類

入札書、公売保証金振込通知書など

見積価額

5,200,000円

公売保証金

520,000円

◎公図や公告など物件の詳細や入札手続きなど詳しくは区のホームページをご覧ください。☎へお問い合わせください。

◎滞納処分の中断などにより本物件の公売が中止となる場合があります。

問税務課整理係

☎(3546)5279

令和3年度中央区職員募集

募集職種

福祉

募集人員

10人程度

受験資格

国籍・性別を問わず、昭和59年4月2日から平成14年4月1日までに生まれ、保育士資格を有し、都道府県知事の登録を受けている方(令和4年3月31日までに資格を取得し、都道府県知事の登録を受ける見込みの方を含む)

第一次選考

8月22日(日)

申込期間

6月21日(月)～8月2日(月)

◎受験資格、申し込み方法など詳しくは、区役所3階職員課、日本橋・月島特別出張所にある募集案内または区のホームページをご覧ください。

◎募集案内を郵送で請求する場合には、封筒に「福祉募集案内請求」と朱書きし、返信用封筒(角型2号・140円切手を貼り返送先を記入したもの)を同封の上、送付してください。

問〒104－8404
中央区築地1－1－1
職員課人事係

☎(3546)5248

人口と世帯(住民基本台帳)		6月1日現在
人口	171,393人	(うち外国人 8,288人)
男	81,651人	(うち外国人 4,146人)
女	89,742人	(うち外国人 4,142人)
世帯	96,810	

相談案内

◎相談日が祝日・休日などに当たる場合は変更になることがあります。
◎内容を変更または中止とする場合があります。

相談案内

日 時

場 所

予約・相談先

区民相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

まごころステーション

予約不要

法律相談

毎週金曜日

毎月第2・4水曜日

毎月第1・3月曜日

区民相談室

☎(3546)9590

人権擁護相談

毎月第3木曜日

国の行政相談

毎月第3水曜日

行政書士相談

毎月第1火曜日

司法書士相談

毎月第3火曜日

成年後見・司法書士相談

毎月第1水曜日

遺言・公証相談

偶数月の第4水曜日

年金相談

毎月第2・4水曜日

分譲マンション管理相談

毎月第2・4月曜日

不動産取引相談

毎月第3月曜日

土地家屋調査測量・表示登記相談

毎月第4木曜日

建築物の耐震相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

建築課

☎(3546)5459

住宅住み替え相談

毎月第1月曜日

午後1時～4時

区民相談室

☎(3546)5466

高齢者のための住み替え相談

毎月第2・4火曜日

☎(3546)5355

高齢者の保健福祉・介護保険の相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

介護保険課

月～土曜日

午前9時～午後6時

各おとしり相談センター

予約不要

「シルバーワーク中央」おおむね55歳以上の方の無料職業紹介・相談

月～金曜日

午前9時～午後4時

シルバーワーク中央

☎(3551)9200

相談案内

日 時

場 所

予約・相談先

「ブーケ21」女性相談

毎月第1・5水、第4火曜日

毎月第2火、第3水曜日

午前10時～午後4時

午後3時30分～8時30分

女性センター「ブーケ21」

☎(5543)0653

女性相談

ひとり親家庭相談

家庭相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

子育て支援課

☎(3546)5350

保育園入園相談

子どもと子育て家庭の総合相談

来所教育相談

こどもの発達相談

日～土曜日

月～土曜日

午前9時～午後5時

子ども家庭支援センター

教育センター

子ども発達支援センター

☎(3534)2255

☎(3545)9200

☎(3545)9844

障害のある方の相談全般

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

午前9時～午後6時

障害者福祉課

☎(6264)3957

精神に障害のある方の一般相談

月・水・木曜日

土・日曜日、祝日(火・金曜日を除く)

午前9時～午後7時

午前9時～午後6時

障害者地域活動支援センター「ポケット中央」

☎(3541)1021

保健福祉相談

生活困窮者・生活保護の相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

午前9時～午後5時

保健所・保健センター

生活支援課

☎(3546)5496

福祉サービス苦情・相談

毎月第1・3水曜日

①午前10時～正午
②午後1時～3時

福祉サービス苦情・相談窓口

☎(3546)8373

商工相談

消費生活相談

月～金曜日

午前9時～午後5時

午前9時～午後4時

午前8時30分～午後4時

商工観光課

消費生活センター

中央交通事故相談所

☎(3546)5330

☎(3543)0084

☎(3546)5727

☎(3206)0507

「ブーケ21」電話女性相談

毎週月曜日

午前10時～午後4時

女性センター「ブーケ21」

☎(5543)0653

認知症サポート電話相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

介護保険課

☎(3546)5286

電話医療相談

午前9時～午後4時

中央区保健所

☎(3545)1875

電話教育相談、こども電話相談

月～土曜日

午前9時～午後5時

教育センター

☎(3545)9203

災害時に発令される「避難指示」で必ず避難！

令和3年5月20日から、避難情報などをより明確にするため、「避難勧告」は廃止とし、「避難指示」に一本化されました。

災害時に区から避難指示が発令された場合は、「自分の命は自分で守る」ために、危険な場所から直ちに避難してください。

問危機管理課危機管理担当
☎(3546)5087



警戒レベル	状況	とるべき行動	避難情報などの名称
5	災害発生または切迫	既に安全な避難ができず、命が危険な状況です。 命を守る行動を！	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難！			
4	災害の恐れ高い	危険な場所から 全員速やかに避難！	避難指示
3	災害の恐れあり	避難に時間のかかる 高齢者や障害のある方は避難を始めましょう	高齢者等避難
2	気象状況悪化	避難ルートの確認など とるべき避難行動を確認しましょう	大雨・洪水注意報
1	今後の気象状況悪化の恐れ	気象情報に留意するなど 災害への心構えを高めましょう	早期注意情報

新型コロナワクチン 接種券の発送

区では5月2日から高齢者向けワクチン接種を開始し、体制の充実を図りながら順調に進めているところです。

このたび、6月7日から個別接種実施医療機関が拡充されたことや、6月21日の週以降に高齢者に次ぐ接種順位の方向けのワクチンが割り振られたことから、国が示す接種順位に基づき高齢者以外を対象としたワクチン接種を開始します。

60歳以上64歳以下の方

区内に住民票がある60歳以上64歳以下の方(令和4年3月31日に60歳に達する、昭和32年4月2日から昭和37年4月1日以前に生まれた方)を対象に、6月15日(火)に接種券を発送し、予約を開始しています。

◎対象の方で接種券がまだ届いていない場合は**問**にお問い合わせください。

59歳以下の方

6月下旬以降、接種券を順次発送できるよう準備を進めています。

詳細につきましては、改めてお知らせします。

◎個別接種の医療機関について、順次拡大を図っています。特設サイトに最新情報が掲載されていますので、ご覧ください。

問中央区新型コロナワクチンコールセンター
☎(0120)421062

HP中央区新型コロナワクチン接種特設サイト
<https://vaccine-chuocity.jp/>

区公式Instagram

区では、情報発信ツールとして区公式Instagramを開設しています。区内の見どころ、季節ごとの風景や地域のイベントなど区内にあるさまざまな魅力を広く発信しています。皆さんからの「いいね！」をお待ちしています。

公式アカウント名
tokyochuo.city

問広報課広報係
☎(3546)5217

HP<https://www.instagram.com/tokyochuo.city/>



区内の文化財

日本橋

国指定重要文化財 建造物
日本橋一丁目～
日本橋室町一丁目

日本橋川の流に合せて上空に高架化されている首都高速都心環状線は、道路整備が不十分であった昭和30年代に都心部の渋滞解消を目的として建設されたものです。この高速道路は、時を同じくして決定した第18回オリンピック東京大会(昭和39年(1964)10月)の前年に開通しています。当初から既存の河川上や幹線道路などの公共空間に建設する計画があったため、工期の短縮と工事費の削減を図ることができました。オリンピ

ック開催時には、羽田空港から国立霞ヶ丘競技場や代々木の選手村などへのスムーズな交通により、大会運営に大きく貢献しました。一方で、開通から50年以上にわたる都心部の交通需要を担った首都高速道路は、構造物の老朽化や環境負荷・都市景観の課題なども抱えてきました。こうした中で、2040年の完成に向けて常盤橋門跡や日本橋の上空にある首都高速道路(日本橋区間)を地下化する事業が進められることになりました。

平成11年(1999)に重要文化財指定を受けた「日本橋」は、第1に土木技術者・建築家・美術家(彫刻家)が協同した装飾橋梁の代表作であり、橋梁本体と和漢洋折衷の装飾との調和がとれた「意匠的に優秀なもの」である点が評価されています。そして、第2には明治44年(1911)に竣工した石造二径間連続アーチの橋梁として、当時の技術的な達成度を示す貴重な遺構(「技

術的に優秀なもの」)であることが認められています。

中でも、橋上に配置された装飾台には、象徴的な彫刻像(東京市章を抱える獅子・柱座左右に蹲踞する麒麟)や銅製の用材で施した各種装飾(宝珠や火袋飾りがある花形ランプ・獅子面や松複紋の浮き彫り装飾がある方柱)が散見され、側面アーチ部の要石にも獅子面を施すなど、川面からの正面性をも意識した壮麗な橋が形成されています。また、交通の要の橋であることを考慮した15間(約27m)の広い幅員(10間車道の中央に17尺(約5m)幅の電車敷と各2間半(約4.5m)の歩道)と27間(約49m)の橋長を持つ、明治期を代表する重厚華麗な道路橋となっています。特に、アーチライズが低い扁平的な構造が特徴的な日本橋は、橋台や橋脚などの表面に花崗岩を積み、内部にはレンガとコ



日本橋

ンクリートを充填させるなど、耐荷重に配慮した橋体にも特徴があります。さらに、杭打ちやジャッキなどの技術を欧米から導入し、工期4年(第1期～4期工事)の短期間で開通させた施工技術の高さも秀逸です。なお、昭和42年(1967)の都電廃止に伴って、橋面中央から北西の橋詰広場に移設した「東京市道路元標」(電車の架線支持柱を兼ねた元標)も貴重な文化財として附指定を受けています。

中央区教育委員会 学芸員
増山一成